

関係各務

公益財団法人鳥取県建設技術センター

代表理事 河田英明

(公印省略)

令和8年度建設技術研修の受講申込開始について（通知）

当センターの研修業務につきましては、日頃、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このことについて、下記のとおり受講申込受付を令和8年2月18日（水）10時から開始します。
受講を希望される方は、当センターのホームページからお申込みください。

このほかの研修は、別紙1「令和8年度研修計画一覧表」のとおり計画しており、準備が整い次第、順次当センターのホームページに掲載するとともに、メールでお知らせします。

記

1 受講申込受付を開始する研修

研修名	対象者	開催日時	受講料 (円)	開催形式	定員 (人)
令和8年度建設業新卒者研修 (4日間)	新卒者	4月6日(月)～9日(木) 各日9:30～16:30	24,000	対面	40
安全管理（基礎）	初級	4月14日(火) 13:30～16:30	3,300	ハイブリッド	対面 40 Web 140
コミュニケーション・メンタルヘルス	全員	4月22日(水) 10:00～15:00	5,000	ハイブリッド	対面 40 Web 140
現場管理（基礎）	初級	5月12日(火) 10:00～16:00	5,000	ハイブリッド	対面 40 Web 140
仮設工	初級 中級	5月14日(木) 10:00～16:00	5,000	Web	140
測量基礎・丁張り（2日間）	新人	5月19日(火)～20日(水) 各日10:00～16:00	10,000	対面	20
若手技術者コミュニケーション研修	初級	5月27日(水) 10:00～16:00	5,000	対面	20
新人技術者のための施工技術基礎	新人	5月29日(金) 10:00～16:00	5,000	対面	40
河川の基礎	新人 初級	6月2日(火) 10:00～16:00	5,000	Web	130
激甚化する豪雨災害への対応	初級 中級	6月9日(火) 10:00～16:00	5,000	Web	140
やさしい構造力学（2日間）	新人 初級	6月16日(火)～17日(水) 各日10:00～16:00	10,000	Web	100
土質の基礎	新人 初級	7月2日(木) 10:00～16:00	5,000	Web	100
はじめての現場管理	新人	7月7日(火) 10:00～16:00	5,000	対面	40
軟弱地盤対策	中級 上級	7月10日(金) 10:00～16:00	5,000	Web	140

研修名	対象者	開催日時	受講料 (円)	開催形式	定員 (人)
安全管理（リーダー）	中級	7月14日（火） 13：30～16：30	3,300	ハイブリッド	対面 40 Web 140
事例から学ぶ災害対応（地震編）	初級	7月16日（木） 10：00～16：00	5,000	Web	140
	中級	7月21日（火） 10：00～16：00	5,000	ハイブリッド	対面 40 Web 140
現場管理（リーダー）	中級	7月28日（火） 10：00～16：00	5,000	対面	60
	初級	7月30日（木） 10：00～16：00	5,000	対面	60
基礎から学ぶ土木工事積算	初級	7月30日（木） 10：00～16：00	5,000	対面	60
	中級	8月18日（火） 10：00～16：00	5,000	対面	40
建築工事の積算演習	初級	8月28日（金） 10：00～16：00	5,000	対面	30
	中級	9月1日（火） 9：30～12：30	3,300	対面	80
経営者マネジメント	経営者	9月1日（火） 13：30～16：30	3,300	対面	80
失敗事例から見る現場管理	初級	9月3日（木） 10：00～16：00	5,000	対面	40
	中級	9月15日（火） 10：00～16：00	5,000	ハイブリッド	対面 40 Web 140
現場管理（専門）	上級	10月1日（木） 10：00～16：00	5,000	対面	20
令和8年度建設業新卒者研修 フォローアップ研修	新卒者 研修 受講者	10月29日（木） 10：00～16：00	5,000	Web	140
	中級 上級	11月10日（火） 13：30～16：30	3,300	ハイブリッド	対面 40 Web 140

※研修の詳細は別紙1「令和8年度研修計画一覧表」をご覧ください。

※令和8年度建設業新卒者研修（4日間）の詳細は別紙2「令和8年度建設業新卒者研修実施要領・日程表」をご覧ください。

（参考）受講対象者の目安

対象者	経験年数（目安）
新卒者	初めて社会人となる方
新人	3年未満
初級	3～10年
中級	10～20年
上級	20年以上

2 受講申込について

- (1) ホームページの「研修受講申込エントリー」ページに、研修毎に申込口を設けていますので、いずれかを選択して申込手続きを進めてください。詳細は別紙3「研修受講申込の手順」をご覧ください。
- (2) 受付完了後、当センターから「受付確認メール」を送信します。
- (3) ホームページからの申し込みには「ログインID」及び「パスワード」が必要です。
ご不明な点がございましたら総務研修課までお問い合わせください。
- (4) 受講申込は、研修開催の7営業日前までホームページで受け付けします。
- (5) 「研修受講申込エントリー」URL <https://www.tctcplaza.or.jp/front/seminars/index>

3 受付開始日時 令和8年2月18日(水) 10時~

4 研修の開催方式

Webセミナー方式の詳細は別紙4「ZoomによるWebセミナーの受講方法」をご覧ください。

5 新卒者・新人研修受講者の経験年数等の確認について

- (1) 建設業新卒者研修(4日間)
この研修は新卒者(高校、大学、大学院を卒業され、初めて社会人となる方)を対象とした研修ですので、それ以外の方は受講をご遠慮ください。
- (2) 新人研修
次の研修については、新人技術者(経験年数5年未満)の方を優先的に受講していただくため、申込状況によっては、経験年数が長い方の受講をお断りする場合があります。
【対象となる研修】
「測量基礎・丁張り(2日間)」、「新人技術者のための施工技術基礎」、「はじめての現場管理」

6 受講料の引落について

- (1) 自動引落に係る銀行口座を登録している会社等
研修3営業日前に、登録いただいた口座から受講料を引落しさせていただきます。
適格請求書を研修開催日の6営業日前に発行しますので、各会社のマイページからダウンロードしてください。なお、領収書を発行しません。
- (2) 自動引落に係る銀行口座を登録していない会社等(地方公共団体等を含む)の場合
研修ごとに研修開催日の6営業日前に適格請求書を発行し郵送しますので、期日までに振込をお願いします。なお、領収書は発行しません。
- (3) キャンセル期限を研修開催日の7営業日前までとし、それまでにキャンセル手続きが行われていない場合、受講料を請求させていただきます。

7 その他

県内感染拡大等の情勢変化に対応して、急遽対面研修からWebセミナーへの変更や、研修の延期・中止を決定する場合があります。

その場合は、ホームページに掲載するとともに、申込者へはメールでお知らせします。

担当者

総務研修課 藤井、小椋

電話: 0858-26-6065

ファクシミリ: 0858-26-6052

Eメール: ogura-n@tctcplaza.or.jp

令和8年度研修計画一覧表

別紙 1

区分	番号	研修名	開催日	時間	形態	加点研修	CPDS研修	建設コンサルCPD	建築士会CPD	受講者区分	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料(円)	定員(人)
基礎力学	1	河川の基礎	6月2日	10:00～16:00 (5時間)	web	技術	○	○		新人初級	河川についての基礎知識や特性を解説するとともに簡単な水理計算を行い、新人技術者として必要な知識を習得する。	・河川概論、基礎的な用語の解説 ・河川の特性 ・環境に配慮した河川工事 ・簡単な水理計算	(株)建設技術研究所 大阪本社 河川部 グループ長 西口 祐輝	5,000	130
	2	やさしい構造力学 (2日間)	6月16日～17日	各日 10:00～16:00 (10時間)	web	技術	○	○	○	新人初級	擁壁等の構造物の設計の考え方や施工上必要となる基礎的な構造計算の方法など、新人技術者に必要となる構造力学の基礎を学ぶ。	・基礎理論の概説(用語の習得) ・土木設計実務と構造力学との関係 ・断面計算、応力計算	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	10,000	100
	3	土質の基礎	7月2日	10:00～16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	新人初級	土の基本的な性質、調査・試験方法、土の圧密・強さなど、新人技術者に必要となる土質力学の基礎を学ぶ。	・模型による土の性質の理解、演習 ・土の構造、圧密、せん断、土の強度試験 ・模型で知る土木で使われる土質力学	(株)藤井基礎設計事務所 代表取締役 藤井俊逸	5,000	100
安全管理	4	安全管理(基礎)	4月14日	13:30～16:30 (3時間)	web対面	技術	○	○	○	初級	建設現場で働く上で必要となる基本的な安全知識を身につけ、事故や災害を未然に防ぐ意識を養うとともに、基本的なルールや安全習慣を理解し、現場での行動に結び付けられるようにする。	・安全管理の基本 ・KY活動の基礎 (危険予知とは、進め方) ・安全装備・保護具の基礎知識 ・安全意識を高めるための行動習慣 ・災害事例	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	3,300	180
	5	安全管理 (リーダー)	7月14日	13:30～16:30 (3時間)	web対面	技術	○	○	○	中級	現場を安全に導くリーダーとしての役割を理解し、指導力と対応力を高める。災害発生時の初動や協力会社との連携など、リーダーに求められる実践的知識を習得する。	・リーダーに求められる役割 ・現場での安全指導 ・協力会社との安全協議の進め方 ・現場トラブル事例とその対応策	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷孝広	3,300	180
	6	安全管理 (専門)	11月10日	13:30～16:30 (3時間)	web対面	技術	○	○	○	上級	組織全体の安全管理をマネジメントする立場として、計画策定や体制整備の視点を強化する。リスクアセスメントや最新技術の活用を学び、持続的な安全文化の醸成につなげる。	・安全管理の最新動向(法令改正等) ・自社の安全管理体制を点検 ・リスクアセスメントの手法と実務 ・災害事例の分析と再発防止策 ・ICT活用による安全管理	独立行政法人労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 新技術安全研究グループ特任研究員 高木元也	3,300	180
技術力の向上	7	失敗事例から見る現場管理	9月3日	10:00～16:00 (5時間)	対面		○	○		初級中級	現場で発生した失敗事例や事故事例についてグループ討議を行い、事例を共有するとともにその原因を分析して改善策を検討し、安全意識の向上や現場での対応力アップにつなげる	・失敗事例、事故事例の紹介 ・グループ討議 原因分析、改善策の検討 ・グループ発表	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40
	8	現場管理(基礎)	5月12日	10:00～16:00 (5時間)	web対面	技術	○	○		初級	現場で必要な基本的な管理知識を習得し、日々の業務を円滑に進めることにつなげる。 現場ルールや記録の重要性を理解し、安全・品質確保の基礎を学ぶ。	・現場ルール・基本マナー ・施工計画書の基本(読み方・活用方法) ・現場日報・写真管理の基礎 ・工程管理の基本(段取りと時間意識) ・品質管理の基礎(材料・検査)	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	180

令和8年度研修計画一覧表

別紙1

区分	番号	研修名	開催日	時間	形態	加点 研修	CPDS 研修	建設 コンサル CPD	建築 士会 CPD	受講者 区分	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)
施工管理等	9	現場管理(リーダー)	7月21日	10:00 ～16:00 (5時間)	web 対面	技術	○	○		中級	現場をまとめる立場として、工程・品質・安全を総合的に把握できる力を養う。 協力業者との調整や現場課題の対応方法を理解する。	・リーダーに求められる現場管理 ・工程管理の実務 ・品質管理の実務 ・協力会社との調整と指示の仕方 ・トラブル事例とその対応策	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	180
	10	現場管理(専門)	9月15日	10:00 ～16:00 (5時間)	web 対面	技術	○	○		上級	現場全体を統括する立場として、工程・品質・コストを統合的に管理する力を身につける。 最新技術や法令動向を踏まえ、組織的な現場マネジメントを実践できるようにする。	・現場所長に求められる役割 ・工程・コスト・品質の統合管理 ・契約・法令遵守とリスクマネジメント ・ICT施工管理の最新動向 ・現場リーダー育成とチームマネジメント	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	180
	11	工事施工中の環境配慮		10:00 ～16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	初級 中級	環境に関する法令や、環境影響評価、動植物への配慮等について理解を深め、環境に配慮した工事施工につなげる。	・環境影響評価に基づく事後調査 ・環境に関する法令と具体的な対応方法 ・動植物への対応方法	株式会社長大 環境事業部 中村 亮	5,000	140
	12	仮設工	5月14日	10:00 ～16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	初級 中級	工事の施工に必要となる土留、型枠、支保工、仮締切等の設計・施工について事例を基に学び、仮設構造物の重要性を理解し、工事の安全かつ円滑な施工につなげる。	・仮設構造物の概要 ・土留・仮締切の設計 ・施工・失敗事例紹介	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷孝広	5,000	140
	13	受発注者のための品質確保	10月29日	10:00 ～16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	公共事業を実施する上で必要となる知識や注意事項を受発注者間で共有し、共同で公共事業の品質を確保するために配慮すべき事項を学ぶ。	・公共工事の品質確保に関する最近の動向 ・最近の会計検査指摘事項と失敗事例 ・労災事例から学ぶ注意事項 ・成果品の照査等について	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷孝広	5,000	140
	14	基礎から学ぶ土木工事積算	7月30日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面		○	○		初級 中級	土木工事積算の最近の動向や積算に関する基礎的な内容を学び、工事積算実務について理解を深める	・土木工事積算とは ・積算基準、歩掛の構成、機械損料等 ・積算演習	(一財)経済調査会 参与 永江浩一郎	5,000	60
インフラ 維持管理	15	下水道点検	8月18日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面	技術	○	○		中級 上級	下水道施設の老朽化や維持管理の重要性を理解し、点検の基礎知識から新技術、安全対策まで体系的に学ぶ。	・下水道の役割と点検・維持管理の必要性 ・法令・基準と点検計画の立て方 ・点検方法の基礎 ・新技術による点検	公益社団法人日本下水管路管理業協会 常務理事 北村 隆光	5,000	40
	16	橋梁維持補修(PC橋・鋼橋)		10:00 ～16:00 (5時間)	web	技術	○	○		中級 上級	橋梁の老朽化が急速に進む中、橋梁(PC橋・鋼橋)の維持・補修のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、維持・補修に関する技術力向上を図る。	・橋梁維持補修の現状 ・補修・補強工法の紹介 ・施工上の留意点 ・補修・補強工事事例の紹介 ・新技術	PC建設業協会 日本橋梁建設業協会	5,000	100
	17	河川・海岸施設の維持管理		10:00 ～16:00 (5時間)	web	技術	○	○		中級 上級	堤防、河道、護岸等の構造物の維持管理の概要や、海岸の浸食対策について解説を行い、河川構造物・港湾・海洋施設の維持管理についての理解を深める	・河川概論 ・河川構造物の維持管理 (堤防、河道等の維持管理) ・港湾・海岸構造物の維持管理の概説 ・海岸浸食対策 (人工エリーフ、サンドリサイクル)	(株)建設技術研究所	5,000	90

令和8年度研修計画一覧表

別紙1

区分	番号	研修名	開催日	時間	形態	加点 研修	CPDS 研修	建設 コンサル CPD	建築 士会 CPD	受講者 区分	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)
技術力の 向上	18	道路構造物の維持管理	7月24日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○		中級 上級	道路構造物(舗装、道路付属物、トンネル)の維持管理のポイントや留意点について専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・構造物の維持管理について 舗装、道路付属物、トンネル	西日本高速道路エンジニアリング 中国株式会社	5,000	140
	19	橋梁点検と補修計画		10:00 ~16:00 (5時間)	web		○	○		中級 上級	橋梁点検及び補修計画の策定を行う際の留意点等を解説し、点検・診断に関する技術力向上を図る。	・鳥取県橋りょう定期点検マニュアル ・劣化・損傷原因究明のための詳細調査 ・点検時の留意点 ・工法選定の考え方と設計事例	片平新日本技研	5,000	140
	20	コンクリート構造物ひび割れ補修	9月11日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	ひび割れの発生原因や補修における対策・留意点等、コンクリート構造物のひび割れ補修に関する専門的な知識と技術を学び、技術力の向上を図る。	・ひび割れの診断事例 ・初期ひび割れの抑制対策 ・ひび割れの発生原因とひび割れの補修 ・ひび割れ補修における対策・留意点	西日本高速道路エンジニアリング 中国株式会社	5,000	140
	21	激甚化する豪雨災害への対応	6月9日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	初級 中級	豪雨災害の特徴や、平成30年7月豪雨等の事例を紹介し、近年激甚化している豪雨災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・豪雨災害の現状 ・降雨のメカニズムと豪雨災害の特徴 ・災害事例 ・復旧工法、新技術の紹介	日本工営株式会社 大阪支店 技術部 次長 早川 智也	5,000	140
	22	斜面災害の発生原因と対策	6月19日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	豪雨災害や地震による土砂災害等が発生している中、大規模災害の素因と調査設計の留意点について学び、技術者としての資質の向上を図る。	・斜面防災の状況と斜面災害の現状 ・斜面災害の事例とその対応 (切土、盛土、自然斜面、土石流) ・予防保全と点検	西日本高速道路エンジニアリング 中国株式会社	5,000	140
	23	事例から学ぶ災害対応(地震編)	7月16日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	初級 中級	大阪、北海道地震の被害状況や対応から見えてきた課題と将来予想される大規模災害に向けての備えについて解説し、地震災害に対応できる技術者の育成を目指す。	・最近の地震災害 (災害の概要、被害状況) ・発災直後の災害対応 ・将来の大規模災害に向けた備え	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	5,000	140
	24	軟弱地盤対策	7月10日	10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	施工時に必要となる軟弱地盤の特性や軟弱地盤対策工法の理論・メカニズムを理解し、技術力の向上につなげる。	・軟弱地盤の調査 ・軟弱地盤対策工法事例 ・施工上の留意点、安全対策 ・軟弱地盤・液状化対策の最新動向・新技術	日本工営株式会社 札幌支店 橋本和明	5,000	140
	25	建築工事の積算演習	8月28日	10:00 ~16:00 (5時間)	対面	技術	○	○	○	初級 中級	建築数量積算基準の解説及び積算演習を通じて、積算実務について理解を深める。	建築数量積算基準の解説 計測・計算の演習及び内訳書の作成	公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部	5,000	30
	26	建築基準法入門		10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	新人 初級	建築基準法及び関連制度の概要や最近の改正点等を解説する。	・建築基準法及び関連制度 ・最近の改正点、留意点	(公財)大阪技術振興協会	5,500	80
建築関係の 研修	27	建築工事の品質管理		10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	建築工事に関する品質管理について、品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・建築工事における品質管理 ・躯体工事、仕上げ工事の品質管理 ・設備関連工事の品質管理 ・品質管理トピック	(公財)大阪技術振興協会	5,500	100
	28	電気・機械設備の品質管理		10:00 ~16:00 (5時間)	web	技術	○	○	○	中級 上級	電気・機械設備工事に関する品質管理のポイントや留意点等を解説し、技術の向上を図る。	・品質管理の計画について ・各設備工事での留意点について ・品質管理上の不適切事例 ・品質管理トピック	(公財)大阪技術振興協会	5,500	100

令和8年度研修計画一覧表

別紙 1

区分	番号	研修名	開催日	時間	形態	加点 研修	CPDS 研修	建設 コンサル CPD	建築 士会 CPD	受講者 区分	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)
新人研修	29	建設業新卒者研修 (4日間)	4月6日 ～9日	各日 9:30 ～16:30 (24時間)	対面					新卒者	新人技術者に必要なビジネスマナーやコミュニケーション手法、安全管理等について集中的に学び、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。	・ビジネスマナー ・地域建設業の魅力 ・働くことの意味を考える ・公共工事の基礎 ・安全管理の基本 ・コミュニケーション	・(株)インタープロス 吉田由佳 / 井上圭子 ・(株)インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾 ・(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川 博康 ・(株)DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広	24,000	30
	30	フォローアップ研修 (半年)	10月1日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面					新卒者	4月の新卒者研修受講者を対象に、入社後の定着とモチベーション向上を目的としたフォローアップ研修を他社新卒者との交流を交えて実施する。	・入社後の仕事の振り返り ・悩みや不安等の共有 ・先輩との意見交換	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永昭吾	5,000	20
	31	若手技術者コミュニケーション研修	5月27日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面	人権				初級	現場管理者として必要なコミュニケーション力や統率力、人間力を養い、円滑な現場運営につなげる。	【入社3～5年の者が対象】 ・現場でのコミュニケーション力 ・チームをまとめる力 ・現場での課題、成功体験共有 ・課題への対応策検討	はっぴい きやりあ 越野 由美子	5,000	20
	32	測量基礎・丁張り(2日間)	5月19日 ～20日	各日 10:00 ～16:00 (10時間)	対面					新人	トータルステーション・レベルの使い方、丁張り、図面からの座標復元等、現場管理を行う際に必要となる測量技術を身につける。	測量の基礎(座学) 測量機器の使い方(実技) (レベル・トータルステーション) 測量実習(丁張り、施行位置の確認) 新技術紹介	(公財)鳥取県建設技術センター 鳥取県中部土木施工管理技士会	10,000	20
	33	新人技術者のための施工技術基礎	5月29日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面	技術				新人	建設工事の代表的な工種である土工及びコンクリート工の施工上の留意点等などを学び、新人技術者に必要となる基礎知識を学ぶ。	・様々な建設現場の紹介 ・若手技術社員の役割 ・土工事の基本事項 ・コンクリート工事の基本事項	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40
	34	はじめての現場管理	7月7日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面	技術				新人	現場管理(原価管理・品質管理・工程管理・安全管理・環境管理・人的資源管理、情報管理等)に係る基礎知識を座学と現場実習により学び、現場管理マネジメントできる技術者を目指す。	施工管理の基礎(座学及び現場見学) 原価管理 品質管理 工程管理 安全管理	(株)藤井基礎設計事務所 技師長 加川博康	5,000	40
組織力の強化 経営者・管理者のマネジメント	35	【新規】中間管理職マネジメント	9月1日	9:30 ～12:30 (3時間)	対面	人権	○	○		中級 上級	リーダーシップ・マネジメント力を高め、組織運営や人材育成を強化し、現場課題の解決や経営改善に活かす。	・リーダーシップ・マネジメント理論 ・目標管理・部下育成の実務ポイント ・事例紹介及び組織運営・経営改善への活用	株式会社BEANS 代表取締役 遠藤 彰	3,300	80
	36	【新規】経営者マネジメント	9月1日	13:30 ～16:30 (3時間)	対面	経営	○	○		経営者	経営層の意思決定力・マネジメント力を高め、組織運営や人材育成に活かし、自社の成長と働きやすい職場づくりにつなげる。	・経営マネジメント理論 ・人材育成・組織運営 ・先進事例紹介 ・経営課題対応	株式会社BEANS 代表取締役 遠藤 彰	3,300	80
	37	経営管理 I (建設DX)		13:30 ～16:00 (2.5時間)	web	経営	○	○		経営者	これからの地方建設産業のあり方や経営のポイント等を解説する。	・これからの地方建設産業のゆくえ ・建設業の経営管理 8つのポイント ・働き方改革の推進と生産性の向上		4,100	150
	38	経営管理 II (女性活躍)		13:30 ～16:00 (2.5時間)	web	経営	○			経営者	若手技術者にとって魅力ある会社となり、人材確保・定着をすすめるために経営者として何をすればよいか、講演を通じてそのヒントを得る。	働き方改革・魅力ある職場づくり、人材育成等		4,100	150

令和8年度研修計画一覧表

別紙1

区分	番号	研修名	開催日	時間	形態	加点 研修	CPDS 研修	建設 コンサル CPD	建築 士会 CPD	受講者 区分	目的	研修科目及び主な内容	講師(案)	受講料 (円)	定員 (人)
技術者倫理	39	建設技術者倫理		13:30 ～16:30 (3時間)	対面		○	○		初級 中級	技術者がその社会的責任を自覚し、高い倫理基準を身に付けることで、施工不良や偽装問題の発生を未然に防ぐとともに、技術者として適切な行動を取ることにつなげる。	・建設業における倫理の重要性 ・技術者倫理問題の事例 ・グループ討議		3,300	40
	40	【新規】現場技術サポート養成研修		10:00 ～16:00 (5時間)	対面	技術	○			事務職員	書類・契約管理、安全書類作成、写真管理、電子黒板活用など、現場支援に直結する実務力を習得し、現場と事務の連携強化につなげる。	・書類・契約管理の実務 ・安全書類の作成・チェック ・写真管理、電子黒板の操作実習		5,000	60
	41	コミュニケーション・メンタルヘルス	4月22日	10:00 ～15:00 (4時間)	web 対面	人権	○			全員	職場のストレス要因を正しく理解し、心身のセルフケア方法を学ぶとともに、良好なコミュニケーションを通じて安全で働きやすい職場づくりにつなげる。	・建設業界における働き方とストレスの現状 ・メンタルヘルスの基本 ・コミュニケーションの向上 ・事例紹介	産業カウンセラー メンタル＆キャリア支援 コンサルタント 長谷高 美智代	5,000	180
	42	人権に関する講習会		13:30 ～16:00 (2.5時間)	web 対面	人権	○			全員	人権尊重のための知識を学び、差別がなく、働きやすい職場づくりにつなげる。	・職場におけるハラスメントの現状と対応策について	(公財)人権文化センター	3,300	180
新技術の実装による業務効率化	業務効率化	【新規】ICT・AIによる業務効率化	7月28日	10:00 ～16:00 (5時間)	対面	技術	○	○	○	初級 中級	人手不足が進む中、ICTやAIを活用し業務効率化を図ることで、現場改善と地域建設業の持続的発展につなげる。	・最新ICT技術の活用 (ドローン、3次元設計データ、クラウド等) ・AI活用による業務改善 (AI点検、AIによる工程管理等) ・現場での活用事例紹介	株式会社兵庫土木サポート 条谷貴志	5,000	60
						36	37	33	18						4,600

※受講区分について

受講の目安(経験年数) 新卒者:新卒入社1年目の者 新人:3年未満 初級 3～10年 中級: 10～20年 上級: 20年以上

新たに事務職員の区分を追加

令和8年度建設業新卒者研修

別紙2

- 1 目的 新人技術者に必要なビジネスマナーやコミュニケーション手法、安全管理等について集中的に学び、新人技術者が現場で生き生きと活躍するための一助とする。
- 2 日時 令和8年4月6日（月）～4月9日（木）
各日9：30～16：30
※4日間の研修です。4日間すべてを受講された方に修了証書を発行します。
- 3 場所 公益財団法人鳥取県建設技術センター大研修室
(鳥取県倉吉市福庭町2丁目23番地)
- 4 主催者 公益財団法人鳥取県建設技術センター
- 5 対象者 建設業、建設コンサルタントの新卒者
- 6 定員 40名
- 7 受講料 24,000円
- 8 持参品 筆記用具、弁当、飲み物、名刺及び名刺入れ

開催時期	内容	講師
4月6日	9：30～12：30 ○ビジネスマナー ・社会人としての心得 ・基本的なビジネスマナー	株式会社インタープロス 吉田 由佳
	13：30～16：30 ・報連相、指示の受け方、伝え方 ・電話対応、名刺交換	
4月7日	9：30～12：30 ○地域建設業の魅力 ・建設業界の面白さ ・新人技術者がまずやるべきこと ・新人技術者の悩み	株式会社インフラ・ラボ 代表取締役 松永 昭吾
	13：30～16：30 ○働くことの意味を考える ・働くことの意味～なぜ働くのか ・自分らしい生き方とは ・夢、自己現実	
4月8日	9：30～12：30 ○公共工事の基礎 ・建築業の現状と今後の動向 ・公共工事のしくみ	株式会社藤井基礎設計事務所 技師長 加川 博康
	13：30～16：30 ・主な工事の紹介 ・現場監督のしごと ・資格取得・建設用語	
4月9日	9：30～12：30 ○安全管理の基本 ・安全管理が必要な理由 ・事故事例 ・安全管理演習	株式会社DOSUCO技術士事務所 代表取締役 松谷 孝広
	13：30～16：30 ○コミュニケーション ・上司、先輩とのコミュニケーション ・聴き方・話し方 ・信頼関係を構築するためには	